

平成29年度事業報告書

一般財団法人 医療関連サービス振興会

I. 理事会・評議員会

1. 理事会

(1) 第1回通常理事会（平成29年6月8日）

次の2議案が付議され、全件原案通り承認された。

- ・第1号議案 平成28年度事業報告の件
- ・第2号議案 平成28年度決算の件

(2) 第1回臨時理事会（平成29年6月23日）

次の議案が付議され、原案通り承認された。

- ・第1号議案 会長、副会長、理事長、副理事長及び常務理事を理事の中から選定する件

(3) 第2回通常理事会（平成30年3月22日）

次の6議案が付議され、全件原案通り承認された。

- ・第1号議案 平成30年度事業計画の件
- ・第2号議案 平成30年度収支予算の件
- ・第3号議案 平成30年度定時評議員会開催の件
- ・第4号議案 広報委員会運営規則の一部改正の件
- ・第5号議案 就業規則の一部改正の件
- ・第6号議案 旅費規程の一部改正の件

2. 評議員会

(1) 定時評議員会（平成29年6月23日）

次の3議案が付議され、全件原案通り承認・選任された。

- ・第1号議案 平成28年度決算の件
- ・第2号議案 理事選任の件
- ・第3号議案 評議員選任の件

(2) 第1回臨時評議員会（平成29年10月6日）

次の議案が付議され、原案通り選任された。

- ・第1号議案 評議員の辞任に伴う後任選任の件

3. 役員及び評議員の異動

(単位：人)

	平成29年 4月1日現在	平成29年度異動		平成30年 3月末現在
		選任	辞任	
理事	30	3	4	29
監事	2	—	—	2
評議員	29	6	6	29

(注) 平成29年6月23日定時評議員会（当日を含む。）以後の新たな異動について記載している。

II. 委員会・専門部会

1. 運営委員会

(1) 目的

理事会付議事項、その他振興会の事業に関する基本的事項の調査審議

(2) 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	5月25日	・第1回通常理事会付議事項について
第2回	2月26日	・第2回通常理事会付議事項について

2. 倫理綱領委員会

(1) 目的

医療関連サービスに関する倫理綱領についての審議・策定、及び制定された倫理綱領に違反すると思われる行為が会員に認められた場合、処置について審議

(2) 開催状況

本年度は開催しなかった。

3. 評価認定制度委員会・専門部会

(1) 評価認定制度委員会

① 目的

医療関連サービスに関する評価認定制度のあり方、並びに評価基準の作成、及び運用等についての調査審議

② 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	5月31日	・医療関連サービスマーク(平成29年6月認定)に係る審査
第2回	9月28日	・医療関連サービスマーク(平成29年10月認定)に係る審査
第3回	1月31日	・医療関連サービスマーク(平成30年2月認定)に係る審査

(2) 専門部会

① 在宅酸素供給装置の保守点検部会

ア 目的

在宅酸素療法における酸素供給装置の保守点検業務について、医療関連サービスマークに関する専門的な事項の調査審議

イ 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	5月12日	・医療関連サービスマーク(平成29年6月認定)に係る審査
第2回	9月15日	・医療関連サービスマーク(平成29年10月認定)に係る審査
第3回	1月19日	・医療関連サービスマーク(平成30年2月認定)に係る審査

② 滅菌消毒部会

ア 目的

院外滅菌消毒業務及び院内滅菌消毒業務について、医療関連サービスマークに関する専門的な事項の調査審議

イ 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	5月19日	・医療関連サービスマーク(平成29年6月認定)に係る審査等
第2回	9月20日	・医療関連サービスマーク(平成29年10月認定)に係る審査
第3回	1月24日	・医療関連サービスマーク(平成30年2月認定)に係る審査

③ 寝具類洗濯部会

ア 目的

寝具類洗濯業務について、医療関連サービスマークに関する専門的な事項の調査審議

イ 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	5月19日	・医療関連サービスマーク(平成29年6月認定)に係る審査
第2回	9月20日	・医療関連サービスマーク(平成29年10月認定)に係る審査
第3回	1月24日	・医療関連サービスマーク(平成30年2月認定)に係る審査

④ 患者等給食部会

ア 目的

患者等給食業務について、医療関連サービスマークに関する専門的な事項の調査審議

イ 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	5月11日	・医療関連サービスマーク(平成29年6月認定)に係る審査
第2回	9月14日	・医療関連サービスマーク(平成29年10月認定)に係る審査
第3回	1月18日	・医療関連サービスマーク(平成30年2月認定)に係る審査

⑤ 患者搬送部会

ア 目的

患者搬送業務について、医療関連サービスマークに関する専門的な事項の調査審議

イ 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	9月11日	・医療関連サービスマーク(平成29年10月認定)に係る審査

(注) 平成29年6月、平成30年2月認定は、認定審査対象事案がなく部会を開催せず。

⑥ 院内清掃部会

ア 目的

院内清掃業務について、医療関連サービスマークに関する専門的な事項の調査審議

イ 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	5月24日	・医療関連サービスマーク(平成29年6月認定)に係る審査
第2回	9月25日	・医療関連サービスマーク(平成29年10月認定)に係る審査
第3回	1月25日	・医療関連サービスマーク(平成30年2月認定)に係る審査

⑦ 衛生検査所専門部会

ア 目的

衛生検査所業務について、医療関連サービスマークに関する専門的な事項の調査審議

イ 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	5月24日	・医療関連サービスマーク(平成29年6月認定)に係る審査
第2回	9月22日	・医療関連サービスマーク(平成29年10月認定)に係る審査
第3回	1月26日	・医療関連サービスマーク(平成30年2月認定)に係る審査

⑧ 調査指導中央委員会(衛生検査所専門部会)

ア 目的

地区委員会の報告等に基づき認定の適否に係る基本審査を行い、その結果を専門部会に報告するとともに、調査指導員が行う衛生検査所に対する調査指導に係る事項、その他調査指導に関し必要な事項の審議

イ 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	5月11日	・医療関連サービスマーク(平成29年6月認定)に係る審査
第2回	9月7日	・医療関連サービスマーク(平成29年10月認定)に係る審査
第3回	1月11日	・医療関連サービスマーク(平成30年2月認定)に係る審査

⑨ 医療用ガス供給設備の保守点検部会

ア 目的

医療用ガス供給設備の保守点検業務について、医療関連サービスマークに関する専門的な事項の調査審議

イ 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	5月18日	・医療関連サービスマーク(平成29年6月認定)に係る審査
第2回	9月14日	・医療関連サービスマーク(平成29年10月認定)に係る審査
第3回	1月18日	・医療関連サービスマーク(平成30年2月認定)に係る審査

⑩ 医療機器保守点検部会

ア 目的

院内医療機器の保守点検業務について、医療関連サービスマークに関する専門的な事項の調査審議

イ 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	1月19日	・医療関連サービスマーク(平成30年2月認定)に係る審査

(注) 平成29年6月、平成29年10月認定は、認定審査対象事案がなく部会を開催せず。

4. 医療関連サービス開発委員会・専門部会

(1) 医療関連サービス開発委員会

① 目的

医療関連サービスの健全な発展のため、医療関連サービスの調査、研究、開発及び育成策の審議

② 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	5月29日	・平成28年度調査研究事業実施報告についての審議 ・平成29年度調査研究事業実施計画についての審議

(2) 専門部会

医療関連サービスのあり方検討会(その2)

① 目的

前回のあり方検討会(平成27年度～平成28年度末)とは別に、平成29年9月に新たに委員を委嘱し「あり方検討会(その2)」を設置して、前回のあり方検討会において平成29年3月末に取り纏めた報告書において更に論議を継続すべきと考えられる事項を中心に、医療関連サービス業界のあり方やサービスマーク制度の課題等について、より具体的な方向性を取り纏めて提言していただき、将来の医療関連サービス業界の更なる発展や質の向上に繋げることを目的として開催している。

② 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	10月23日	・医療関連サービスのあり方検討会の設置について ・医療関連サービスのあり方検討会報告書の課題に対する対応・取組状況について ・今後議論するテーマについて ・平成29年度調査研究事業の実施について
第2回	2月15日	・医療関連サービスマーク認定業務の介護分野への進出状況について ・医療機器保守点検業務の現状等の問題点について

5. 広報委員会

(1) 目的

医療関連サービスに関する広報活動の企画立案及びその実行について審議

(2) 開催状況

回目	開催月日	審議事項
第1回	7月6日	・医療関連サービス振興会Webサイト（HP）リニューアルについて（案）
第2回	2月22日	・平成30年度広報事業計画（案）について

Ⅲ. 事業活動の概要

1. 医療関連サービスの質的向上事業

(1) セミナー・シンポジウムの開催

① セミナーの開催

セミナーを、次の内容で9回開催した。

開催日 (通回数)	講師	演 題	参加者 数(名)
	氏 名(所属・役職)		
4月12日 (第236回)	加藤 久和 明治大学 政治経済学部 教授	人口減少・超高齢社会の到来とその課題	89
5月16日 (第237回)	菅原 えりさ 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 教授	病院清掃委託事業者と感染制御チーム～清掃事業者は感染制御チームの一員！	111
6月16日 (第238回)	尾形 裕也 東京大学政策ビジョン研究センター 特任教授	医療制度改革の動向と医療機関経営	151
7月10日 (第239回)	梶原 優 (公社)日本医業経営コンサル タント協会 副会長/(一財)日 本病院会 監事/(医)弘仁会 板倉病院 理事長	在宅医療・介護における多職種共働の 必要性	73
9月13日 (第240回)	田中 耕太郎 放送大学 客員教授	医療保険と医療提供体制の改革の方向性 -ドイツとの比較を交えて-	75
10月5日 (第241回)	寺崎 仁 東京女子医科大学 医療安全科 教授	医療の安全とチーム医療	63
11月28日 (第242回)	江口 隆裕 神奈川大学 法学部 教授	海外からの人材活用と移民政策のあり方	36
12月25日 (第243回)	向後 千春 早稲田大学 人間科学学術院 教授	人材育成の基本：インストラクショナルデザインとアドラー心理学を使う	77
1月12日 (第244回)	中林 梓 株式会社 ASK 梓診療報酬研究所 代表取締役	2018年度同時改定の方向性と病床再編の行方	177

講演内容を、会報誌及びホームページに掲載した。

年間参加者数合計 852名

② シンポジウムの開催

第27回シンポジウムを次の内容で開催した。

ア 日時：平成30年2月9日（金）午後1時～5時

イ 場所：日経ホール（大手町）

ウ テーマ：

「診療・介護報酬同時改定時の地域包括ケアシステム実現の課題と医療関連サービス」～2025年に向けた医療・介護ニーズの増大と変化に耐えうる体制の構築～

エ 開催趣旨：

地域包括ケアシステムの具体化には医療・介護・福祉が連携し包括的に確保される体制が必要であり、その構築に大きな影響をもたらす2018年の医療報酬・介護報酬同時改定は、その次の同時改定が2024年であることから極めて重要な意味を持つ。本シンポジウムでは、未曾有の超高齢化社会をむかえる2025年に向け、今後の医療・介護ニーズの増大と変化に耐えうる地域包括ケアシステム構築面での問題と同時改定が及ぼす影響、医療関連サービスとの関わりについて考える。

オ プログラム：（敬称略）

・開会挨拶 幸田 正孝（一般財団法人医療関連サービス振興会 副会長）

・基調講演 松原 謙二（公益社団法人日本医師会 副会長）

・パネルディスカッション

座長 高橋 泰（国際医療福祉大学大学院教授）

パネリスト

松岡 輝昌（厚生労働省医政局地域医療計画課 医師確保等
地域医療対策室長、在宅医療推進室長）

松本 吉郎（公益社団法人日本医師会 常任理事）

島 弘志（一般社団法人日本病院会 副会長）

藤井 賢一郎（上智大学准教授）

吉田 憲史（公益社団法人日本メディカル給食協会 会長）

・閉会挨拶 野崎 貞彦（一般財団法人医療関連サービス振興会 理事長）

カ 後援団体：

厚生労働省、(公社)日本医師会、(公社)日本歯科医師会、(公財)医療機器センター、(一社)シルバーサービス振興会、(公社)全国ビルメンテナンス協会、(公社)全日本病院協会、(公社)日本医業経営コンサルタント協会、(一社)日本産業・医療ガス協会、(公財)日本医療機能評価機構、(一社)日本医療法人協会、(一社)日本衛生検査所協会、(公社)日本栄養士会、(公社)日本看護協会、(公社)日本精神科病院協会、(一社)日本病院会、(一社)日本病院寝具協会、(一社)日本滅菌業協会、(公社)日本メディカル給食協会、独立行政法人福祉医療機構

キ 参加数：215名（前回211名）

(2) 広報活動

① インターネット・ホームページを利用した情報提供

医療関連サービス振興会ホームページには、振興会、医療関連サービスマーク、認定事業者リスト等に関わる情報等を掲載している。

平成29年度は、事業のPR、サービスマークの利用率・取得率の向上、認定事業者の認知度・満足度の向上を目指して、サイト内の情報整理（視覚化）とアクセスの簡素化、閲覧対象者にあわせた情報提供方法の見直し等によるホームページの全面的なリニューアルを行った。

② 医療関連サービスマーク制度の積極的なPR

ア 他団体発行物への掲載

医療関連サービスマークの認知度を向上させるため、下記の団体発行物に、医療関連サービスマークの広告を掲載した。

- ・日本病院会雑誌（一般社団法人日本病院会）
- ・日本医療法人協会ニュース（一般社団法人日本医療法人協会）
- ・医療の広場（公益財団法人政策医療振興財団）
- ・ラボ（一般社団法人日本衛生検査所協会）

イ 展示会へのカタログ展示

医療関連サービスマークの認知度を向上させるため、「国際モダンホスピタルショー2017」において「医療関連サービスマーク認定制度のご案内」（リーフレット）等の展示を行った。

ウ 後援・協賛名義の使用承認

次の行事等に後援・協賛名義使用を承認した。

(a)主 催：一般社団法人日本病院会、一般社団法人日本経営協会 種 類：展示会 名 称：国際モダンホスピタルショー2017 月 日：7月12日～14日 場 所：東京ビッグサイト（東京国際展示場） (後援名義使用)
(b)主 催：厚生労働省、消防庁、一般社団法人日本救急医学会、一般財団法人日本救急医療財団 種 類：展示、アトラクション 名 称：救急の日2017 月 日：9月3日 場 所：アクアシティお台場3階「アクアアリーナ」 (協賛名義使用)
(c)主 催：公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会 種 類：特別講演、シンポジウム 名 称：第20回日本医業経営コンサルタント学会 長野大会 月 日：9月29日～30日 場 所：ホテルメトロポリタン長野 (後援名義使用)
(d)主 催：一般社団法人日本病院会 日本診療情報管理学会学術大会 種 類：シンポジウム等 名 称：第42回日本診療情報管理学会学術大会 月 日：10月12日～14日 場 所：東京国際フォーラム (後援名義使用)

(e)主 催：一般社団法人日本医療福祉設備協会 種 類：展示会 名 称：第45回日本医療福祉設備学会 月 日：10月26日～27日 場 所：東京ビッグサイト(東京国際展示場)会議棟 (後援名義使用)
(f)主 催：一般社団法人日本医療福祉設備協会、一般社団法人日本能率協会 種 類：展示会 名 称：HOSPEX Japan 2016 月 日：10月26日～28日 場 所：東京ビッグサイト(東京国際展示場)西1・2ホール&アトリウム (協賛名義使用)
(g)主 催：厚生労働省 種 類：ポスターの掲示、リーフレットの配付等 名 称：医療安全推進週間 月 日：11月20日～26日 (後援名義使用)
(h)主 催：欧州連合 (EU) ※運営事務局は一般社団法人日本能率協会 産業振興センター 種 類：プロジェクト (セミナー、現地視察、展示会等) 名 称：EU Green Gateway to Japan 月 日：2017年7月1日～2019年12月末日 場 所：東京 (協賛名義使用)

③ 会報誌「振興会通信」の発行

会員、関係団体等に対して、月例セミナーの講演録、行政の動向、各種調査結果、サービスマーク認定状況、受託責任者講習会の案内、その他活動内容等を掲載した振興会通信を発行した。

発行状況は次のとおり

- 第146号 (平成29年 4月)
- 第147号 (平成29年 6月)
- 第148号 (平成29年 8月)
- 第149号 (平成29年10月)
- 第150号 (平成29年12月)
- 第151号 (平成30年 2月)

(3) 情報の整備・提供

① 医療関連サービスNAV I事業

医療関連サービスNAV Iは、医療関連サービス事業者の情報を提供するホームページとして平成15年2月に開始した。

NAV Iの対象業種は、サービスマーク認定9業種に医療用廃棄物、院内物品管理、医療事務の3業種を加えた12業種としている。

ア 活用増、登録者増に向けた取り組み

医療関連サービスNAV Iの活用増、登録者増に向け、データブック2018送付時等の機会をとらえパンフレットや募集案内を送付した。

イ 登録事業数

・登録事業と事業別登録数（平成30年3月末現在）

医療関連サービスマーク認定業種	(8業種、登録数162)
(内訳)	
院内清掃・・・67 患者等給食・・・29 寝具類洗濯・・・31 在宅酸素・・・13 医療用ガス・・・9 検体検査・・・1 患者搬送・・・2 滅菌消毒・・・10	
その他業種	(3業種、登録数5)
(内訳)	
医療用廃棄物処理・・・1 院内物品物流管理・・・2 医療事務・・・2	
合計	11業種、登録数167

② データブック2018の発行

医療関連サービスマーク認定事業者・施設データブック（2018年版）を発刊し、全国の医療機関、関係団体、医療関連サービスマーク認定事業者等に配付した。（平成29年12月 配付部数 約12,700部）

データブックには、認定事業者・施設の情報に加え、参考資料として病院・診療所等の業務委託に係る医療法を始めとする関係法令等（抜粋）を掲載するとともに、広告欄を設け掲載を希望する認定事業者の広告を掲載した。

2. 調査研究事業

(1) 平成29年度調査研究事業

① テーマ

院外調理を考慮した患者等給食業務に関する実態・動向調査

② 調査内容

ア 院外調理を行っている事業者：院外調理施設（セントラルキッチン）の所有・稼働状況、配送策や配送方法、実施のメリット・デメリットなどの実態

イ 院外調理を行っていない事業者：認知度、院外調理に進出していない理由・メリット・デメリット、今後の動向などの実態

ウ 院外・院内調理両方を行っている事業者：院外・院内調理を実施する上での問題点、メリット・デメリットなどの実態

エ 医療機関：院外調理の認知度・導入状況、院内調理に対する評価・考え方、今後の動向などの実態

③ 調査方法

アンケート調査により次の調査対象に対して、調査対象別に調査票を作成し郵送により依頼し回収した。

ア 病院

病院データベースに基づき、単純無作為抽出法により選定

イ 給食サービス事業者

医療関連サービスマーク認定事業者名簿に記載されている全ての事業者、および当該業界団体名簿に基づいて単純無作為抽出法により選定

④ 調査期間

平成29年9月7日～10月31日

⑤ 調査票発送数と回収状況：

調査対象	発送数	有効回収数	有効回収率
病 院	1 0 0 0	2 6 1	2 6 . 3 %
給食サービス事業者	3 5 0	1 0 7	3 1 . 3 %

⑥ 調査報告書

調査報告書は、会員、厚生労働省、日本医師会、病院団体、関係事業者団体、調査回答施設及び事業者、調査対象事業者団体等に送付するとともに振興会ホームページに掲載した。

(2) 海外調査団の派遣

第26回海外調査を実施した。

① 調査テーマ

オーストラリアにおける医療関連サービス提供現場の変化の実態及びその変遷、さらに在宅地域ケアサービスの実態調査

② 実施期間

平成29年11月22日（水）～28日（火）7日間

③ 調査団

団長 植村 裕之 氏

三井住友海上火災保険株式会社 名誉顧問

一般財団法人医療関連サービス振興会 会長

団員 13名

④ 訪問国（訪問都市）

オーストラリア（メルボルン、シドニー）

⑤ 調査先

ア ISS Facility Service/Box Hill Hospital（ISS ファシリティ サービス/ボックスヒル病院）視察（病院清掃）

イ Epworth Hospital/Epworth Richmond（エプワース病院/エプワースリッチモンド）視察（救急医療及び病院厨房）

ウ Princes Laundry（プリンセスランドリー）視察（リネン工場）

エ Spotless（スポットレス本社）（栄養管理・衛生管理システム等のレクチャー受講）

オ The Royal Alexandra Hospital for Children/Children's Hospital at Westmead（ロイヤルアレクサンドラ小児病院）視察（病院厨房）

カ Benevolent Society（ベネボラント ソサエティ）視察（CHSP）

⑥ 調査報告書

調査報告書を作成し、会員等に送付するとともに、調査報告書（抜粋）をホームページに掲載した。

3. 評価認定事業

(1) 医療関連サービスマーク認定事業

① 医療関連サービスマークの認定

平成29年度における医療関連サービスマークの認定数は次表のとおり。

業務名	認定月	認定数			2月1日 現在認定数
		新規	更新	計	
在宅酸素業務	6月	0	19	19	206
	10月	0	57	57	
	2月	2	47	49	
	計	2	123	125	
院外滅菌消毒業務	6月	0	5	5	51
	10月	0	6	6	
	2月	2	7	9	
	計	2	18	20	
院内滅菌消毒業務	6月	0	1	1	37
	10月	0	3	3	
	2月	2	3	5	
	計	2	7	9	
寝具類洗濯業務	6月	1	67	68	251
	10月	4	52	56	
	2月	1	33	34	
	計	6	152	158	
患者等給食業務	6月	0	19	19	176
	10月	2	11	13	
	2月	0	21	21	
	計	2	51	53	
患者搬送業務	6月	0	0	0	3
	10月	0	1	1	
	2月	0	0	0	
	計	0	1	1	
院内清掃業務	6月	14	124	138	1,480
	10月	4	302	306	
	2月	24	152	176	
	計	42	578	620	
衛生検査所業務	6月	3	24	27	123
	10月	0	22	22	
	2月	0	19	19	
	計	3	65	68	
医療用ガス業務	6月	2	29	31	256
	10月	1	43	44	
	2月	0	24	24	
	計	3	96	99	
医療機器業務	6月	0	0	0	4
	10月	0	0	0	
	2月	0	1	1	
	計	0	1	1	
合計	6月	20	288	308	2,587
	10月	11	497	508	
	2月	31	307	338	
	計	62	1,092	1,154	

② ハートマークだよりの発行

医療関連サービスマーク認定事業者に対して、医療関連サービスマークに関する最新情報の提供を目的にタブロイド版ニュースを発行した。併せて、当会ホームページにバックナンバーも含めて掲載した。

発行状況は次のとおり
 第8号 (平成29年 7月)
 第9号 (平成29年11月)
 第10号 (平成30年 3月)

(2) 研修事業

① 実地調査指導員に対する研修

実地調査指導員に対する研修会を次のとおり開催した。

区 分	受講者数
院内清掃業務実地調査指導員研修会	9名
開催場所及び開催日：北海道 10月 3日	17名
東北 10月 10日	17名
関東 10月 26日	15名
東京 10月 4日	23名
中部北陸 10月 24日	22名
近畿 10月 18日	13名
中国 10月 6日	8名
四国 10月 23日	22名
九州 10月 13日	
	計146名

② 受託責任者等に対する研修

認定基準において規定する、受託責任者等に対する「特定の講習会」を、次のとおり指定した。講習会の開催は次の通りであった。

講習会名等	受講者数
ア 在宅酸素療法における酸素供給装置の保守点検業務 ・「在宅酸素療法用酸素供給装置の保守点検業務サービス マーク認定に関わる第23回更新時講習会」 主 催：一般社団法人日本産業・医療ガス協会 開催日： 9月20日	396名
・「在宅酸素療法用酸素供給装置の保守点検従事者研修講習会」 主 催：一般社団法人日本産業・医療ガス協会 開催日：10月 4日～ 5日	139名

<p>イ 滅菌消毒業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「滅菌消毒業務受託責任者研修講習会」 主 催：一般社団法人日本滅菌業協会 会場及び開催日：東京会場 9月 1日～9月 2日 大阪会場 9月15日～9月16日 ・「滅菌消毒業務受託責任者継続研修会」 主 催：一般社団法人日本滅菌業協会 会場及び開催日：東京会場 10月28日 大阪会場 11月 4日 福岡会場 11月11日 	<p>258名</p> <p>505名</p>
<p>ウ 患者等給食業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「患者給食受託責任者資格認定講習会」 主 催：公益社団法人日本メディカル給食協会 会場及び開催日：札幌会場 6月15日～6月16日 東京会場 6月26日～6月27日 大阪会場 6月20日～6月21日 福岡会場 6月12日～6月13日 ・「患者給食受託責任者継続研修会」 主 催：公益社団法人日本メディカル給食協会 会場及び開催日：札幌会場 10月27日 東京会場 10月24日 大阪会場 10月20日 福岡会場 10月17日 	<p>1,776名</p> <p>1,651名</p>
<p>エ 院内清掃業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「病院清掃受託責任者講習」 主 催：公益社団法人全国ビルメンテナンス協会 会場及び開催日： 北海道地区 8月 1日～8月 2日 東北地区 8月29日～8月30日 東京地区(第1回) 8月22日～8月23日 東京地区(第2回) 8月29日～8月30日 東京地区(第3回) 8月31日～9月 1日 中部北陸地区 9月13日～9月14日 近畿地区(第1回) 9月 7日～9月 8日 近畿地区(第2回) 9月26日～9月27日 中国地区 8月28日～8月29日 四国地区 9月 7日～9月 8日 九州地区 8月30日～8月31日 	<p>3,076名</p>

なお、次の講習会は法令・通知にもとづき開催された。

ア 医療用ガス供給設備の保守点検業務

- ・「医療用ガス保安管理技術者（医療用ガス供給設備の保守点検業務従事者研修）講習会」
主 催：公益財団法人医療機器センター
開催日：10月16日～10月17日
- ・「医療用ガス保安管理技術者継続講習会」
主 催：公益財団法人医療機器センター
開催日：9月21日

イ 医療機器の保守点検業務

- ・「医療機器修理業責任技術者基礎講習会」
主 催：公益財団法人医療機器センター
会場及び開催日：東京 A 5月11日～12日
東京 B 6月29日～30日
大阪 5月24日～25日
福岡 5月17日～18日
- ・「医療機器修理業責任技術者専門講習会」
主 催：公益財団法人医療機器センター
区分と開催日：

第1区分（画像診断システム関連）	東京	8月29日
	大阪	9月6日
第2区分（生体現象計測・監視システム関連）	東京	8月30日
	大阪	9月5日
第3区分（治療用・施設用機器）	東京	8月31日 ～9月1日
	大阪	9月21日 ～22日
第4区分（人工臓器関連）	東京	9月13日
第5区分（光学機器関連）	東京	9月27日
第6区分（理学療法用機器関連）	東京	9月12日
第7区分（歯科用機器関連）	東京	9月14日 ～15日
第8区分（検体検査用機器関連）	東京	9月26日

4. その他の事業

(1) 会員相互の研究会の開催

会員の自主的な運営により、医療関連サービスの健全な発展のための調査、研究、開発及び育成策の検討を目的として「医療介護福祉サービス専門部会」が開催された。

① 研究テーマ

「超高齢化社会に向けて、「医療」・「介護」・「福祉」のサービスはどう変わるか」～行政、医療・介護・福祉関係者、民間事業者の果たす役割と課題～

② 開催状況

専門部会を5回開催した。

第1回、第3回、第4回は講師による講演、第2回は視察、第5回は構成員による活動のまとめ等を行い、講演内容を、報告書として会員に配付した。

(2) 医療関連サービス認定事業者向け団体賠償責任保険制度

医療関連サービスマーク認定事業者を対象に3種類の賠償責任保険に加入できるように団体保険制度を設けている。保険の種類等は次のとおり。

① 医療関連サービスマーク制度 賠償責任保険

医療関連サービスマーク認定業務遂行に起因する、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対する賠償責任保険。

年3回の医療関連サービスマーク認定時に募集を行った。

② 医療関連サービスマーク制度 認定業務外賠償責任保険

医療関連サービスマーク認定業務外の業務遂行に起因する、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対する賠償責任保険。

年1回募集を行った。(12月募集、2月1日始期)

③ 個人情報漏洩賠償責任保険

業務遂行にあたり、個人情報漏洩に起因する法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対する賠償責任保険。

年1回募集を行った。(8月募集、10月1日始期)

IV. 会員の異動

	平成29年 3月31日	平成29年度異動		平成30年 3月31日
		入会等	退会等	
正会員	70	—	3	67
賛助会員	7	1	2	6
計	77	1	5	73

以上